



歯科医・彌勒寺寛之の 視界良好!

第2回 歯科医院開院に まつわる話③

こんにちは。宇都宮市中央「みろ歯科」院長彌勒寺です。

前回に引き続きみろ歯科新規開院にまつわる話の続きをしていきます。

ハイリスクローリターンでお先真っ暗と言われている歯科業界に対して、なぜ私にとってはこんなにやりがいのある仕事、職業はないと思えるのか、理由をお教えします。

4. 成長を追うことができること

当院は毎年保育園の健診事業を行なっていることもあってお子さんの来院も多いのですが、3歳の時は泣いてしまって治療ができなかった子が4歳、5歳と大きくなるにつれてどんどんできるようになり、いろんな話もしてくれるようになったり、小学生になった子が医院の外で会った時に覚えてくれていて挨拶してくれたり、子どもが成長する姿をみていると微笑ましくなります。またある先生の歯科医院では子どもの頃からずっと通っていた子が成人して歯科衛生士となり、就職先としてその歯科医院を選んでそこで働いている、という話も聞いて凄いなと思いました。そしてこれは歯科医師というよりも院内のマネージャーとしての立場ですが、院長以外皆女性の職場なのでスタッフの結婚式に職場の上司として招待されることが多く、その子の人生の門出を祝うことができたり(スピーチ好きな私は喜んで引き受けます)、その後も妊娠してもしばらく働いてくれるスタッフが多いので妊婦に対するサポートもできたりと、人の人生に関わるチャンスが多いことも私には向い

てる職業だなと思います。

5. 国際貢献もできること

これは2011年2月に海外歯科ボランティアで実際にフィリピンに行き行って強く感じたことですが、世界の発展途上国の中にはまだまだ歯科医療の供給が不足している地域がたくさんあります。特にボランティアの場合は治療に何日もかけることができないため、日本だったら残せる歯も現地では抜くしかないのが現実です。なので将来は日本と開発途上国の人々をむすぶ架け橋として歯科の知識や治療経験を活かし、世界に貢献することでこの世に生まれてきたことへの恩返しをしていきたいと思っています。

以上が私にとってこんなにやりがいのある仕事、職業はないと思える理由です。

歯のことだけみていたり、お金のことばかり考えていると決していい職業とは言えないかもしれませんが、私は歯科医師になって良かったと思っています。

最後に歯科医院開院にまつわる話ということなので、一応お金の話もしておく、歯科医院の器械は高額なものが多く、例えばCTだけで約1500~2000万円、患者様が座る治療台は1台300~500万円します。高いものはもっと高いです。

皆さんも歯科医院に行った際は今座っているこの治療台がもしかしたらメルセデスベンツよりも高いかもしれない、と思って優雅なひと時を過ごしてもらえればと思います(笑)。



～著者プロフィール～

みろ歯科院長 (2012年10月1日新規開院) 彌勒寺 寛之 (みろくじ ひろゆき)

住 所 宇都宮市中央2-4-8 T E L 0120-814-364 (URL) <http://tda86.com>

所属学会

日本口腔インプラント学会 日本歯科審美学会 日本歯周病学会

日本小児歯科学会 日本ヘルスケア歯科研究会

※学会で得た知識を活かして、個人的に無料相談室を開設しました。

お口のことで疑問に思っていることなどがありましたら、お気軽にご相談下さい。

当クリニックのホームページからメールで受け付けています。

(この無料相談室は予告なく終了することがありますので、ご了承下さい。)

